

概要

安全で円滑な通行の確保、物流の効率化、地域経済の発展及び地域間の交流・連携の促進を図るため、一般国道408号 宇都宮高根沢バイパス L= 6.6 kmについて、平成21(2009)年度より整備を進めてきました。この度、野高谷町交差点から宇都宮テクノ街道の北側までの延長2.6kmについて整備が完了し、令和元(2019)年5月19日(日曜日)午後3時に暫定2車線で供用を開始しました。

開通式及び供用後の様子



一般国道408号 宇都宮高根沢バイパス 部分供用開始

平成31(2019)年5月19日(日)午後3時に、一般国道408号宇都宮高根沢バイパスのうち、野高谷町交差点から宇都宮テクノ街道の北側までの延長2.6kmを暫定2車線で供用開始します。

事業概要

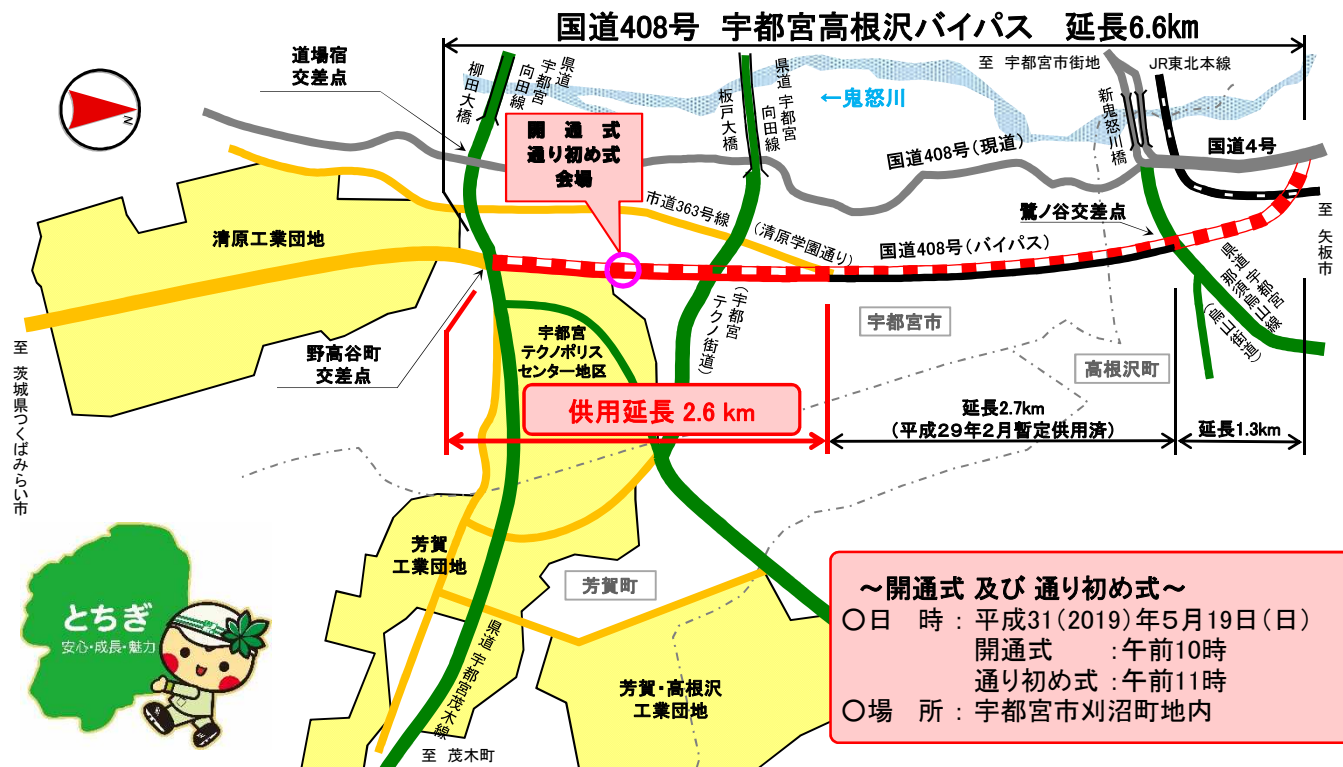
宇都宮高根沢バイパスは、茨城県つくばみらい市(谷和原IC)から本県矢板市(矢板IC)に至る地域高規格道路「常総・宇都宮東部連絡道路」の一部を構成する延長6.6kmの幹線道路です。

また、本道路は、「ものづくり県」である栃木県の成長を牽引する鬼怒川左岸地域の工業団地群を連絡し、本県の産業活動を支援する重要な幹線道路です。このため、県では、平成21年度から本バイパスの整備を進めてきました。

この度、野高谷町交差点から宇都宮テクノ街道の北側までの延長2.6kmについて、平成31年5月19日(日)午後3時に暫定2車線で供用開始します。

これにより、平成29年2月に暫定供用した延長2.7kmと合わせ、安全で円滑な通行の確保、物流の効率化、地域経済の発展及び地域間の交流・連携の促進に寄与するものと期待されます。

なお、供用開始に先立ち、開通式及び通り初め式を以下のとおり開催します。



～開通式 及び 通り初め式～
○日 時：平成31(2019)年5月19日(日)
開通式：午前10時
通り初め式：午前11時
○場 所：宇都宮市刈沼町地内

～宇都宮高根沢バイパス事業概要～
○路線名：一般国道408号
○全体延長：L=6.6km
○道路幅員：W=31.5m
(車道3.5m×4 副道5.0m×2)
○事業期間：平成21年度～平成36(2024)年度(予定)
○事業費：約176億円(完成4車線)

